

製品名: ALX3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06816**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	ALX3
別名	ALX3; Homeobox protein aristaless-like 3; Proline-rich transcription factor ALX3
遺伝子 ID	257.0
SwissProt ID	O95076
免疫原	抗血清はヒト ALX3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

背景

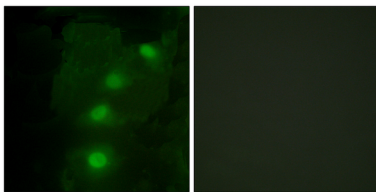
この遺伝子は、細胞分化および発生に関する転写調節因子として機能するホメオボックス DNA 結合ドメインを有する核タンパク質をコードしています。この遺伝子のプロモーター領域の選択的メチル化は、進行期神経芽腫と関連しています。[RefSeq 提供、2008

年7月]機能: 発生中の中胚葉のパターン形成に関与する可能性のある転写調節因子。類似性: ペアドホメオボックスファミリーに属します。類似性: 1つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。、

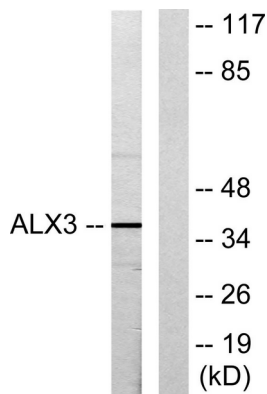
研究分野

-

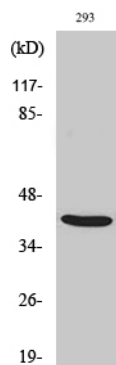
画像データ



ALX3 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



ALX3 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



ALX3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン ブロット分析。